

# 経 済 協 議 会 協 議 事 項

〔 日時 平成 31 年 1 月 21 日 (月)  
午前 10 時  
場所 第 2 委員会室 〕

○ 所管事項の報告について

- 1 平成 30 年八戸市中央卸売市場取扱高実績について
- 2 平成 30 年八戸市魚市場水揚げ実績について
- 3 平成 31 年度ダイヤ改正について
- 4 その他

## 平成30年八戸市中央卸売市場取扱高実績について

- ※八戸市中央卸売市場青果部取扱高実績 ..... 1ページ
- ※八戸市中央卸売市場花き部取扱高実績 ..... 2ページ
- ※平成30年東北各中央卸売市場取扱状況(速報値) ..... 3ページ

# 八戸市中央卸売市場青果部取扱高実績

1. 取扱高 期間：平成30年1月から12月まで(開市日数260日)  
 数量：106,042 t (前年比 98.6%)  
 金額：23,450,240 千円 (前年比 105.4%)

## 2. 月別取扱高

上段:数量(t)と前年比 下段:金額(千円)と前年比

区分	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計	前年取扱高
野菜	4,026	4,818	6,893	6,507	6,113	8,349	9,238	7,951	8,683	12,114	9,866	6,958	91,515	89,998
	82.7%	90.9%	103.4%	113.2%	92.5%	94.9%	97.1%	107.2%	107.5%	125.5%	95.5%	99.1%	101.7%	
	1,259,128	1,493,457	1,632,387	1,322,861	1,268,809	1,347,771	1,713,351	1,703,329	1,887,965	2,198,336	1,784,673	1,531,137	19,143,206	17,495,093
	95.5%	105.4%	104.4%	93.0%	90.5%	94.3%	132.6%	135.0%	137.8%	146.3%	106.8%	82.9%	109.4%	
果実	1,021	1,213	1,116	865	815	846	1,058	1,480	1,131	1,312	1,519	1,665	14,041	16,986
	86.7%	76.7%	81.2%	69.3%	72.4%	73.3%	83.3%	79.0%	85.4%	89.7%	93.0%	94.6%	82.7%	
	275,536	332,071	372,602	300,254	317,558	324,708	389,372	383,474	289,890	277,262	354,114	457,090	4,073,929	4,460,106
	91.5%	80.5%	100.2%	88.0%	92.9%	96.1%	88.1%	86.8%	92.8%	101.8%	99.8%	86.2%	91.3%	
その他 (野菜・果実加工品、鳥卵、その他)	43	46	45	29	57	35	35	30	27	31	46	63	486	603
	57.9%	64.7%	59.3%	71.5%	91.4%	96.1%	112.7%	88.6%	83.2%	85.6%	93.2%	103.0%	80.5%	
	23,400	24,255	22,421	12,763	21,007	13,357	13,770	14,777	12,876	14,741	20,271	39,465	233,104	288,323
	70.7%	70.6%	67.1%	68.5%	79.8%	87.7%	91.4%	94.7%	83.1%	83.2%	91.4%	95.8%	80.8%	
合計	5,090	6,077	8,055	7,401	6,984	9,230	10,331	9,461	9,841	13,456	11,430	8,686	106,042	107,587
	83.2%	87.4%	99.2%	105.2%	89.6%	92.4%	95.6%	101.4%	104.3%	120.7%	95.2%	98.2%	98.6%	
	1,558,065	1,849,782	2,027,410	1,635,878	1,607,374	1,685,836	2,116,493	2,101,580	2,190,731	2,490,340	2,159,058	2,027,692	23,450,240	22,243,523
	94.3%	99.3%	103.0%	91.8%	90.8%	94.6%	121.0%	122.3%	129.0%	138.9%	105.4%	83.9%	105.4%	

## 3. 入荷及び価格の状況

〔野菜〕 1月の気温は平年を大きく下回り、葉茎菜類を中心に多くの品目で低温の影響を受け入荷減となった。2月も平均気温が低かったが、高気圧に覆われる日が多く、低気圧や前線の影響が少なかったため、日照時間も多く入荷量もやや回復を見せた。3月中旬以降、晴れた日が多く、全国的に見ても平均気温は高く、好天に恵まれて生育の遅れが回復し、潤沢な入荷となり数量も前年を上回った。しかし、5月からは低温と曇天が続き、特に地場産の入荷に遅れが見られた。梅雨入り後も低温・日照不足となり、7月には西日本豪雨や記録的な猛暑などの影響を受けた品目が多く、引き合いが強くなり単価高となった。9月には台風の上陸と秋雨前線の停滞による天候不良により一部の品目で価格が高騰した。10月、11月は全国的に気温が平年を上回り、多くの品目で入荷が進んだ。

1、2月は大根が入荷減の影響を受けて単価高となった一方、きゅうりが遅れていた越冬物が潤沢に出回り始め、潤沢な入荷となった。3月は好天に恵まれた関東産のねぎと甘藷が好調であった。4月は白菜が潤沢な入荷となったが、出回り多く単価安となった。5、6月では、馬鈴薯が北海道・九州・関東と産地が重なり、数量増の単価安が続いた。7月には豪雨と猛暑の影響と、昨年の安値で作付減となっていたキャベツの価格が高騰し単価高となった。秋には人参が昨年の安値反動と北海道からの入荷減により価格が高騰した。

〔果実〕 りんごは、1月は単価の安い小玉やサビ果の入荷が多く、厳しい販売となった。3月中旬頃には産地の29年度在庫が少なく、単価高で推移したためハネ物中心の販売となった。4月以降も全体的な数量不足が目立ち、数量、金額共に前年を下回る月が続いた。全体的に小玉傾向であり、お盆前には贈答用が扱われたが、産地在庫が少なく厳しい販売であった。10月11月は台風等の影響でキズ果が多く、贈答品が少なかった。

1、2月は果実全般に野菜の高値の影響から動きは鈍く、いちごは気温の冷え込みが厳しかったため、入荷は少なく高値で推移した。みかんは高値疲れの影響から荷動きが悪く、続く柑橘類も低温の影響を受け伸び悩んだ。GWにはメロン、西瓜が平年よりスタートから順調な入荷だったが、気温が低くなるにつれて動きも悪くなった。いちごは栃木県産の入荷が少なかったため、堅調な相場となった。7、8月は生育や着色の不良、出荷の切り上がり及早まり全体的な数量は下がったが、猛暑の影響により西瓜が活発な荷動きとなった。秋は平均気温が高かったため、いちごの前進出荷が進み数量増となった。

# 八戸市中央卸売市場花き部取扱高実績

1. 取扱高 期間：平成30年1月から12月まで(開市日数247日)  
 数量：14,670 千本 (前年比 91.7%)  
 金額：1,226,205 千円 (前年比 96.9%)

## 2. 月別取扱高

上段:数量(千本・千鉢・千個)と前年比 下段:金額(千円)と前年比

区分	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計	前年取扱高
切花	723	813	1,834	1,056	1,051	957	977	1,666	1,169	954	843	1,341	13,386	14,676
	80.9%	79.0%	87.5%	96.8%	83.8%	88.9%	91.0%	103.5%	86.4%	103.5%	97.9%	94.8%	91.2%	
	62,222	67,875	138,156	69,161	73,708	67,567	77,351	140,331	98,734	90,547	71,543	114,935	1,072,129	1,109,826
鉢物	6	9	18	20	25	10	6	6	7	14	18	9	148	159
	73.4%	69.8%	106.1%	94.1%	122.5%	54.9%	70.3%	155.4%	93.8%	86.3%	120.0%	85.7%	92.7%	
	2,972	3,901	6,881	7,728	9,735	3,773	3,011	2,160	3,275	5,617	8,225	5,409	62,688	62,881
その他 (枝物、観葉植物、 苗物、植木、加工 品、その他)	30	151	69	134	211	140	60	41	52	73	54	120	1,136	1,170
	105.0%	107.3%	93.7%	89.2%	111.5%	91.2%	84.4%	132.2%	109.6%	83.8%	78.0%	94.6%	97.1%	
	2,527	5,063	5,203	14,197	17,345	10,228	4,655	3,415	4,426	7,256	5,119	11,955	91,388	92,291
合計	760	973	1,921	1,210	1,287	1,107	1,044	1,712	1,228	1,042	915	1,470	14,670	16,005
	81.6%	82.3%	87.9%	95.8%	87.9%	88.7%	90.4%	104.2%	87.2%	101.6%	96.7%	94.7%	91.7%	
	67,721	76,839	150,240	91,085	100,788	81,567	85,017	145,907	106,436	103,420	84,887	132,299	1,226,205	1,264,998
	91.6%	100.0%	90.7%	100.0%	90.7%	91.2%	109.4%	107.2%	92.4%	114.4%	91.2%	91.6%	96.9%	

## 3. 入荷及び価格の状況

〔切花〕 年末からの寒さが続いたため、入荷本数が少なく、菊類・葉物類は高値傾向となった。バラやカーネーションなどは中値から安値で推移した。低温による入荷減は2月中旬頃まで続いたが、以降は気温が安定してきたため入荷量が増え、中値から安値へと移行した。また、下旬には桃や桜といった春の枝物が多く入荷され、高値で取引された。彼岸時期は全般的に引き合いもよく、単価も安定していたが、寒さの影響でキンセンカなど葉物を中心に入荷量が少ない品目が見られた。4月には気温も高くなり菊類全体の入荷が多くなり安値での販売が続いた。GW頃には母の日需要で動きが良かったが、以降は業務需要や小売販売中心となり荷動きは鈍くなった。6月には愛知県産の菊が安定して入荷され、例年並みの価格で推移した。下旬には八戸近郊より多く入荷され、数量増え安値で取引された。カーネーションは例年より北海道産などの入荷数量が少なく、流通本数が減少し単価はやや高値となった。お盆前の期間は、台風被害や高温障害も少なく、菊類を中心に引き合いが強く、高値から中値で推移した。9月は月を通して安定した入荷があったが、10月中ごろから気温の低下の影響を受け品質が低下し、価格にも影響が出た。しばらく流通本数が少ない状況が続いていたが、11月後半には例年並みに回復した。

〔鉢物〕 年初めは蘭類をはじめとした贈答用品は動きが鈍く安値から中値であった。苗物はポリアン・ジュリアンの入荷が例年に比べかなり増えたが、動きは鈍く安値であった。以降は草花・苗物・観葉植物(中鉢・大鉢)の入荷は少なく、贈答用の蘭類が多く取引され、2月半ばには青森県内のシクラメンやプリムラ類はほぼ入荷を終えた。春には関東・東北から多種に入荷があり、好天にも恵まれ動きが良く、八戸近郊・津軽方面から出荷される苗物(マリーゴールド・パンジー等)が多く入荷した。GWには母の日用のカーネーションなどが多く取引され、他にも苗物や地場産のものが多く取引された。6月からは苗物の動きがよく、岩手・宮城・山形など東北産地からの夏季出荷は7月まで続いた。以降は弘前方面と八戸近郊からの入荷が主流となった。関東からの入荷は蘭物は好調であったが、花鉢物、苗物、観葉植物は伸び悩んだ。7、8月には高温障害のため入荷が安定しなかったことに加え引き合いも弱く、荷動きは悪かった。9月は胡蝶蘭などの蘭類は安定した入荷があったが、苗物は東北の産地から関東方面へ切り替わり不安定であった。11月頃まで蘭類の入荷は安定していたが、ポインセチアなど動きが鈍い品目もあった。

平30年東北各中央卸売市場取扱状況(速報値)

【青果部】

数量					
順位	市場名	平成30年 (トン)	平成29年 (トン)	前年比(%)	平成29年 順位
1	仙台市	166,788	176,600	94.4	1
2	八戸市	106,042	107,587	98.6	2
3	盛岡市	72,842	79,717	91.4	3
4	青森市	63,821	62,535	102.1	4
5	いわき市	54,379	59,743	91.0	5

金額(税込み)					
順位	市場名	平成30年 (千円)	平成29年 (千円)	前年比(%)	平成29年 順位
1	仙台市	43,852,645	44,652,441	98.2	1
2	八戸市	23,450,240	22,243,523	105.4	2
3	盛岡市	18,499,407	19,763,171	93.6	3
4	いわき市	15,662,302	16,130,917	97.1	4
5	青森市	13,191,959	12,718,334	103.7	5

【花き部】

数量					
順位	市場名	平成30年 (千本)	平成29年 (千本)	前年比(%)	平成29年 順位
1	仙台市	110,492	115,316	95.8	1
2	秋田市	28,956	30,559	94.8	2
3	八戸市	14,670	16,005	91.7	3
(参考)	青森市	10,668	11,495	92.8	4
	いわき市	9,080	9,584	94.7	5

金額(税込み)					
順位	市場名	平成30年 (千円)	平成29年 (千円)	前年比(%)	平成29年 順位
1	仙台市	8,670,638	8,947,563	96.9	1
2	秋田市	1,987,898	2,058,991	96.5	2
3	八戸市	1,226,205	1,264,998	96.9	3
(参考)	青森市	827,624	872,926	94.8	4
	いわき市	650,384	677,291	96.0	5

・数値は、八戸市が東北の各中央卸売市場に対して調査を行ったもので、12月末までの数値。

・数量はトン未満、金額は千円未満を四捨五入し集計。また、金額は税込み。

・平成30年の数量、金額は速報値であるため、順位は変動することもある。

※花き部において、青森市、いわき市は平成28年4月より地方卸売市場に転換した。

## 平成30年八戸市魚市場水揚げ実績について

※八戸市魚市場水揚げ実績 . . . . . 1 ページ

※平成30年全国主要市場水揚げ表 . . . . . 2 ページ

## 八戸市魚市場水揚げ実績（平成30年1月1日～12月31日）

平成31年1月18日現在

- 開場日数は、282日（前年 283日）
- 水揚げ数量は、108,192トン（前年比108%、8,220トン増）
- 水揚げ金額は、18,119,873千円（前年比91%、1,870,504千円減）

漁業別	区分	数 量 (トン)					金 額 (千円)					単価 (10kg当) (円)			
		平成30年 (A)	構成比 (%)	平成29年 (B)	比 較		平成30年 (a)	構成比 (%)	平成29年 (b)	比 較		平成30年 (α)	平成29年 (β)	比 較	
					A-B	A/B*100 (%)				a-b	a/b*100 (%)			α-β	α/β*100 (%)
いかつり	近海	561	1	1,136	△ 575	49	326,488	2	685,192	△ 358,704	48	5,820	6,032	△ 212	96
	船凍スルメイカ	5,195	5	6,176	△ 981	84	3,322,758	18	3,831,258	△ 508,500	87	6,396	6,203	193	103
	船凍アカイカ	4,631	4	4,112	519	113	2,225,537	12	2,224,073	1,464	100	4,806	5,409	△ 603	89
	ニュージーランド スルメイカ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-
	海外（その他）	0	0	48	△ 48	0	0	0	14,799	△ 14,799	0	0	3,083	△ 3,083	-
	計	10,387	10	11,472	△ 1,085	91	5,874,783	32	6,755,322	△ 880,539	87	5,656	5,889	△ 233	96
大中型旋網	三陸	57,147	53	51,958	5,189	110	5,268,016	29	5,367,887	△ 99,871	98	922	1,033	△ 111	89
	遠海	27,618	26	20,915	6,703	132	1,288,712	7	1,135,184	153,528	114	467	543	△ 76	86
	計	84,766	79	72,873	11,893	116	6,556,728	36	6,503,071	53,657	101	774	892	△ 118	87
機船底びき網	大型	926	1	1,036	△ 110	89	526,806	3	504,989	21,817	104	5,689	4,874	815	117
	中型	6,538	6	7,894	△ 1,356	83	2,896,663	16	3,293,229	△ 396,566	88	4,431	4,172	259	106
	小型	174	0	146	28	119	74,557	0	65,778	8,779	113	4,285	4,505	△ 220	95
	計	7,638	7	9,076	△ 1,438	84	3,498,026	19	3,863,996	△ 365,970	91	4,580	4,257	323	108
そ の 他		5,401	4	6,551	△ 1,150	82	2,190,336	13	2,867,988	△ 677,652	76	4,055	4,378	△ 323	93
水 揚 げ 総 数		108,192	100	99,972	8,220	108	18,119,873	100	19,990,377	△ 1,870,504	91	1,675	2,000	△ 325	84

# 平成30年全国主要市場水揚表

(平成30年1月18日現在)

水揚数量					水揚金額				
順位 (昨年)	市場名 (都道府県名)		数量 (昨年)	対前年比	順位 (昨年)	市場名 (都道府県名)		金額 (昨年)	対前年比
1 (1)	銚子	(千葉県)	252,386 (280,790)	89.9	1 (1)	焼津	(静岡県)	48,270,103 (51,581,828)	93.6
2 (2)	焼津	(静岡県)	169,806 (153,508)	110.6	2 (2)	福岡	(福岡県)	43,695,232 (45,017,505)	97.1
3 (3)	釧路	(北海道)	121,874 (139,678)	87.3	3 (3)	長崎	(長崎県)	32,501,252 (35,447,144)	91.7
4 (4)	長崎	(長崎県)	118,532 (135,645)	87.4	4 (4)	銚子	(千葉県)	29,648,435 (27,858,116)	106.4
5 (5)	境港	(鳥取県)	115,380 (128,438)	89.8	5 (8)	境港	(鳥取県)	21,782,150 (20,576,264)	105.9
6 (7)	八戸		108,192 (99,972)	108.2	6 (5)	三崎	(神奈川県)	20,948,000 (21,711,961)	96.5
7 (6)	石巻	(宮城県)	106,617 (112,657)	94.6	7 (6)	根室	(北海道)	20,016,667 (21,086,568)	94.9
8 (8)	枕崎	(鹿児島県)	96,963 (92,973)	104.3	8 (10)	気仙沼	(宮城県)	19,844,337 (18,851,454)	105.3
9 (10)	気仙沼	(宮城県)	82,494 (73,870)	111.7	9 (7)	石巻	(宮城県)	18,437,037 (20,832,170)	88.5
10 (13)	稚内	(北海道)	80,750 (48,981)	164.9	10 (9)	八戸		18,119,873 (19,990,377)	90.6

数量:トン 対前年比:%

金額:千円 対前年比:%  
(税込み)

※ ・上記の表は、八戸市が、全国の主要な22市場に対して調査を実施したもの。  
 ・釧路は12月24日までの実績。



## 平成31年度ダイヤ改正について

### 1 改正理由

平成31年度のダイヤ改正は、新大橋架け替え工事に伴う運行経路の変更を行うとともに、利用者が少ない路線の運行経路の変更及び需要が見込まれる運行系統の新設等を行うものである。

なお、ダイヤ改正に当たっては、運行の効率化を図るとともに利用者の利便性を高めるようダイヤ編成を行った。

### 2 改正予定日

平成31年4月1日（月）

### 3 主な改正内容

#### (1) 運行経路の変更

- ① 新大橋架け替え工事に伴い、新大橋が通行止めになることから、中心街区間から八太郎区間の運行経路を「新大橋」経由から「沼館大橋」経由へ変更する。（別紙1参照）

変更前	・中心街～沼館三丁目～ <u>新大橋</u> ～八太郎
変更後	・中心街～沼館三丁目～ <u>城北小学校通</u> ～ <u>石堂四丁目</u> ～ <u>高州一丁目</u> ～八太郎

- ② 多賀台団地線の三菱製紙方面の経路を運行の効率化を図るため、産業道路を直進する運行経路へ変更する。（別紙1参照）

変更前	・製錬所前～ <u>みなと分庁舎前</u> ～ <u>北沼</u> ～ <u>上北沼</u> ～三菱製紙前～多賀台団地
変更後	・製錬所前～ <u>鉄工団地前</u> ～ <u>三菱製紙南口</u> ～三菱製紙前～多賀台団地

#### (2) 系統の新設

八太郎幹線軸再編に伴い、河原木団地南口発着の系統を新設する。（別紙2参照）

（河原木団地南口 ⇄ 大杉平バスセンターの主な経路）

・河原木団地南口～日計～八太郎～城北小学校通～本八戸駅～市役所前～中心街～新荒町～大杉平バスセンター
--

（河原木団地南口 ⇄ 中心街の主な経路）

・河原木団地南口～日計～八太郎～城北小学校通～本八戸駅～市役所前～中心街
--------------------------------------

(3) 系統の廃止

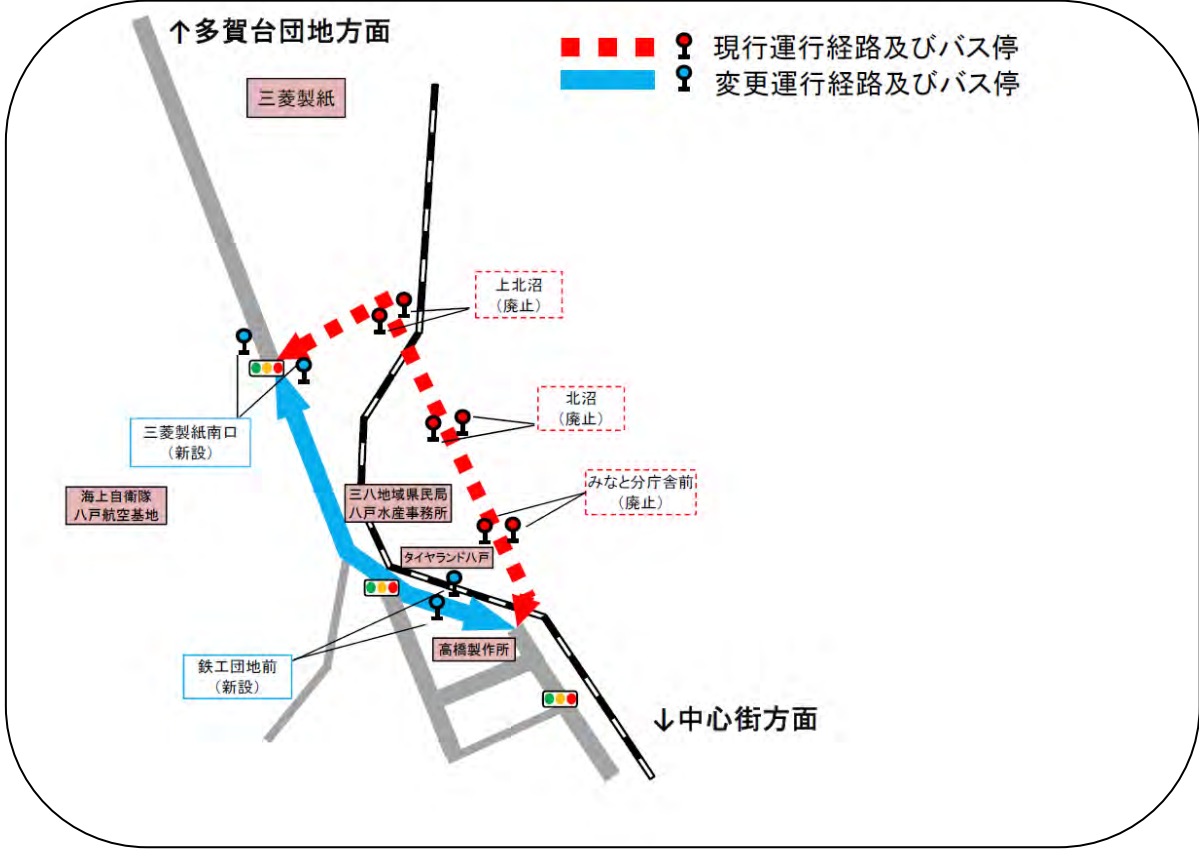
八戸駅線のうち田面木経由の八戸駅前⇄ラピアバスセンター、八戸駅前⇄旭ヶ丘営業所の系統を廃止します。

**4 停留所関係**

新 設	城北小学校通、石堂四丁目、高州一丁目、鉄工団地前、三菱製紙南口
廃 止	新大橋、みなと分庁舎前、北沼、上北沼、日赤病院、日赤入口、青龍寺、駅通り
増 設	沼館三丁目
移 設	沼館三丁目、八太郎、新荒町（別紙3参照）

**5 利用者への周知**

- (1) 広報はちのへ（3月号）、交通部ホームページに掲載
- (2) バス停留所、バス車内、待合所、定期券販売窓口にお知らせ掲示
- (3) ポケットフレンド等の時刻表配布



- 中心街～本八戸駅・沼館大橋・八太郎経由～河原木団地南口
- 大杉平発着運行経路(中心街以降の運行経路は同様となります。)

